

やまとそん 議会だより

第 83 号

令和 4 年 8 月発行
議会：議会広報委員会
発行：大和村議会
電話 0997-57-2216（直通）
FAX 0997-57-2967

一般質問（5人）	P 2 ～ 7
提出議案の主な内容	P 8 ～ 9
主な出来事	P10 ～ 11
議会の動き・編集後記	P12

開饒神社と七夕（思勝おがみの会制作）



5 議員からの一般質問

村政を問う!!

6 月定例会では、5 名の議員が村政全般にわたる施策の状況や方針などについて、村当局に問い質（ただ）しました。質問と答弁を要約した内容は、3 ページから 7 ページです。

動画サイト「^{ユーチューブ} YouTube」で議会を配信しています!

大和村ホームページからもご覧いただけます



大和村議会動画配信



QR コード

令和 4 年第 2 回 大和村議会定例会一般質問

6/17 ① 0:28 ~ 45:44

藏 正 議員

- 1 自然を活かした教育環境について
- 2 観光客へ昼食の提供について
- 3 クロウサギの果樹被害対策について

6/17 ② 0:08 ~ 36:30

前田 清和 議員

- 1 高齢者支援について
- 2 村民農園の利用・活用について

6/17 ③ 0:30 ~ 36:20

重信 安男 議員

- 1 思勝漁港の整備について
- 2 浮き漁礁の設置について

6/17 ① 46:04 ~ 1:30:00

市田 実孝 議員

- 1 職場のデジタル化について
- 2 海岸・湾岸のキャンプ等の規制について
- 3 県道と村道の区別化表示について
- 4 大和中学校前の舗装について

6/17 ② 36:31 ~ 1:31:02

勝山 浩平 議員

- 1 コロナ感染者と後遺症の支援について
- 2 地方創生臨時交付金の活用について
- 3 対馬丸慰霊の碑の建立について
- 4 共同納骨堂の需要調査を



第 2 回定例会の様子



議員 正 藏

自然環境を活かした 教育環境について

隠れた才能を
引き出すために!!

問 大和つ子スクールにおいて

本村の恵まれた環境の中で子どもたちが何かを発見し何をしたいのかを見つけていけるように本村独自の環境づくりが必要ではないか

答（教育長）環境省の協力を得ながら、タナガ取り体験を実施している。



タナガ取り

問 子どもたちとの関りを専門にしている民間人を利用した、継続的な取り組みも必要ではないか

答 子どもたちが自然と関わることでいろんな形で興味を示し、民間のノウハウによって子どもたちの良さが引き出される部分も出てくると思うので連携を図りながら予算措置をとる。

観光客への 昼食の提供について

何食べる？
どんな店があるわけ？

問 「トンネルが開通して大和村が近くなったけど、食事するところが無い」との声をよく聞くが、特に週末の食事の提供について考えるべきではないか

答 村内に飲食可能な店が8店舗あるが、週末に満席になることはなくまだ収容余力はあると考える。

問 既存の店舗を守る考えも重要だが、村にお金を落とさせる好機ととらえて、週末レストランや新メニューについて考え、店舗間の競争力を高めなければ発展性は見えないのではないか

答（企画観光課長）新規店舗を行政主体で誘導することは、既存店舗の経営悪化を招く恐れがある。新規メニューの開発については体験協議会と協議しながら進める。

問 訪れた人たちにわかりやすく、村内情報を提供できるように、「観光案内所」が必要ではないか

答 協議会と協議を進める。



大和村まるごと
体験協議会

クロウサギの果樹 被害対策について

福元のクロウサギ
フェンス11月から!

問 事業開始時期はいつ頃になるのか

答 事業開始は令和4年11月頃になる予定。

問 年次ごとの計画はどのようなものか

答 令和4年度から毎年、2千200m程度を整備する予定で整備終了まで7、8年かかる予定。

問 防護柵の廻し方はまた、個別対応できるのか

答 3名の組合で実施、圃場ごとの整備が可能になる。



市田 実孝 議員

デジタル化で働きやすい職場づくりについて

問

農業や介護現場において、誰もが身体に負担がかからないよう電動ホイストやアシスト・マッスルスーツの導入推進は検討できないか

答

アシストスーツの使用で農作業の身体的負担の軽減や作業効率の向上、短縮等考えられる。現在、選果場のコンテナの積降しや合同会社ひらとみで肥料の積下ろしの実証を行っている。効果について各農家の意見を聴取し、利用意向が多ければ事業の導入を検討していく。

海岸公園及び港湾でのキャンプ等の規制のあり方について

問

村の公園や集落近くの海岸でのキャンプやバーベキューの増加において、今後トラブル等が懸念されるが規制等がつけられているのか

答

本村における公園の規制については「大和村観光公園施設等の設置及び管理に関する条例」にて制限し、村長の使用許可となっており、簡易な使用については今のところ規制等設けていないが、国直集落内の利用について、7項の集落ローカルルールを作成し、海岸等のキャンプ等集落自ら希望者に対し集落の観光・生活保全の利用ルールを決めている。他の集落でも作成したい場合、村としてルール作成に協力していく。

県道と集落道の区別化表示について

問

集落内道路では歩行者に配慮した走行を促すため減速表示の設置等、県道との区別化を進める必要はないか

答

令和2年度から名音集落と大棚集落で生活道路対策エリア事業を実施し、集落道路については道路に緑色の着色を行い歩行者の安全安心に配慮している。集落内の道路は幅員が狭い場所もあるが、減速表示等出来るところは対策を検討していく。



名音小前のグリーンベルト

大和小中学校前の舗装について



大和小中学校前の路面

問

私企業との地籍確定や用地交渉は進展しているのか

答

村と私企業との間で、令和元年度から当時の地籍調査の結果を基に用地確定について協議を進めている、用地確定が済み次第順次用地交渉に臨みたいと考えている。



前田 清和 議員

高齢者支援について

問 集落主体の地域福祉の重要性・在り方について

答 集落単位での住民主体施策を重要視しており、活動として自主サロンや困りごと対応等が集落内でも積極的に行えるための仕組みづくりを構築している。

問 今後の地域福祉の展開は

答 集落内に介護や地域福祉の拠点となる場所を設置し、子どもから高齢者までが日常的に主体的にかかわれる場所として整備していく。

問 各集落単位で窓口相談所の設置も検討できないか

答 集落の区長、民生委員、地域支え合いグループの世話人の方々が、相談役として対応しており、必要に応じて役場の担当者との連携を図っている。地域福祉の拠点を設置することで、相談所としての機能も果たせるよう計画していきたい。

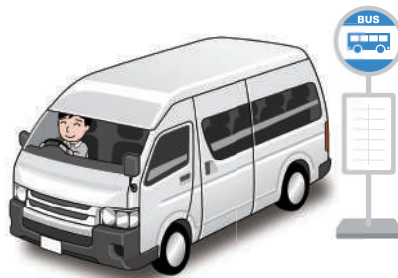


民生委員活動

移動支援について

問 村内における移動円滑化を図る上で、期待される移動支援の現在の進捗状況は。また、年内の運行開始は見込めるのか

答 今年度において、車両購入や運行開始を予定している。村民誰でも利用できる形を考えている。週3回、一日2便の直営運行を計画している。



村民農園の利用・活用について

問 令和3年度より運用されている村民農園の現在の利用状況は

答 16区画のうち8区画が利用されている。現在半分程度の状況ですので、村民農園の利用・活用についての呼びかけを引き続き行いながら、全区画が利用できるよう推進していきたい。

問 耕作放棄地対策として、各集落に村民農園の設置は有効であると思うが

答 思勝地区の農園は営農事業のメニューの中での整備であり、新たに整備となる村独自の事業になる。利用者がいなければ、維持・管理人に人材と費用が必要になるため、各集落への整備につきましては、時期尚早ではないかと考える。



村民農園で育った野菜





勝山 浩平 議員

コロナ感染者とその 後遺症患者の支援策 の強化を

問 感染者への支援策は

答（保健福祉課長） 食料支援や買い物代行を計画している。陽性者や濃厚接触者の収入減は、各種のコロナ施策を活用してほしい。相談体制や支援制度の活用は、再度、情報を提供したい。保健福祉課が相談窓口。国の支援制度に該当しない方が出てくる可能性もあり、独自支援策の検討は十分考えられる。

問 回復者の健康状態の追跡調査を行うべき

答 村は感染者を特定できないので追跡調査は行っていない。大和診療所の受診者については把握をしている。申し出があれば個別に確認するよう努めている。

問 後遺症の村民は

答 大和診療所で1名。他の医療機関については把握していない。県医師会から後遺症の調査依頼があり、この結果により実態が把握できると考える。

問 後遺症治療の支援策を推進するべき

答（保健福祉課長） 支援策は予定していない。島外医療機関への紹介など増えることが予想されるが、移動費は、村の島外医療費助成制度を活用してほしい。滞在費は、後遺症で困る方も増加すると考えられるので何らかの支援策を考えていく必要がある。

地方創生臨時交付金の 活用について

問 使途が拡充されたが交付限度額はいくらか

答 困窮者や事業者の支援まで幅広い活用が可能。交付限度額は総額2千220万3千円

問 物価高騰による影響は

答 ガソリンや食品等、離島への輸送コスト上昇が価格へ加算され大きな影響がある。収束の時期も見通せない

問 住民や事業者を守る手だてとしての有効活用は

答 住民生活や事業所経営を守る施策を実施したい。
（産業振興課長） 肥料高騰分の差額助成に活用。
（教育委員会事務局長） 学校給食費や大和の園、社会福祉協議会の給食の値上げを回避するために要望する。
（企画観光課長） 飲食店支援を要望する。

対馬丸慰霊の碑 建立を！

問 本村にも多くの犠牲者が漂着しているが慰霊碑を設置するべきでは

答 宇検村に慰霊碑が設置され霊を弔う場所がある。本村への設置は考えていないが、歴史を語り継いでいくことは大事なので関係者と検討したい。

共同納骨堂の需要調査 を求めて！

問 必要性を訴える声が依然としてあるが、村民の墓の管理に対する意識の実態を正確に把握するためにアンケート調査を実施できないか

答 本村では無縁墓になる要素はほとんど見られず各家庭で守られている。アンケート調査は現段階にて実施する考えはない。村は少ない職員で色々な事に取り組んでおり、村の施策を確実に推進させるために、今、取り組んでいることを更に充実させることが優先だ。



重信 安男 議員

思勝漁港再開発整備について

問 台風や津波等による災害を防ぐために、埋立はできないのか。温暖化による水面の上昇や突発的に何が起こるか、1m以上の津波が来ることも予想されます。何よりも海岸側に住まれている住民がとても心配されていると思われま

答 奄美漁協大和支所前から津名久河口付近までの海岸線には防潮堤が設置されており、思勝港湾内の埋立も完了したことにより、防潮堤設置時よりは許容越波の想定範囲内であると考えております。

問 船揚げ場拡張工事について計画はあるのか。機械整備のため一隻が長くドック中の場合、他の漁船を整備できない状況も起こっています。



ドック中の船

答 現在、港湾及び漁協区域内の船揚げ施設には、陸揚げされて利用のない船舶が多数見受けられます。放置されている船舶を漁協から協力を仰ぎながら所有者を特定し、除命令を出すなどして、船揚げ場の確保を最優先に考え、適正な港湾漁港の環境整備に努めてまいります。

問 旧思勝港湾の再利用について

答 港湾施設の野積み場としての位置づけがなされており、更地で利用するのが目的にあった利用となっています。



津名久漁港・思勝港湾

浮き漁礁設置について



浮き漁礁

問 新規で表層を設置できないか。浮いて見える漁礁なら村民の漁業関係者は、誰でも釣りに行くことができます。なるべく燃料のからない近い場所にと考えております。

答 漁業所得向上のためにも必要であるとの認識から、奄美地区広域漁場整備事業におきまして、シビ、カツオ類やホタテ類の漁獲量を向上させるため、表層、中層型漁礁と沈設型のコンクリートブロック漁礁の設置について要望しているところです。

令和4年第2回定例会 主な内容

あらまし

第2回定例会は6月14日から6月17日までの日程で開かれ、一般会計・各特別会計の補正予算など8件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

主な内容



また、まーじん
集落行事んきや
しちゃさりよりや～



令和4年度は、津名久集落・大金久集落・戸円集落・今里集落に備品を購入予定。要望内容は、長机、折り畳みパイプ椅子、テント、音響機器等。各集落から区長さんを通し依頼を受け、集落にあった備品を納入していきます。市町村振興助成費を活用。地域社会の維持を目的とした事業です。使いやすくなった公民館（防災会館・生活館）で元氣な活動とみんなの笑顔がうまれますように。

集落備品購入

大和村にあった
SDGsって何？



大和ダム

村内の公共施設に対し、大和村に合った再生エネルギーはどのようなものか調査を行っている。太陽光や水力発電のほかあらゆる可能性を調査している。

また、以前から大和ダムでの小水力発電の可能性調査を行い、費用対効果が出ないとの結果が出たこともありましたが、引き続き可能性調査を行っていくこと。

再生可能エネルギー

島一番の
ゴルフ場
じゃや!!



芝刈り機

奄美フォレストポリスに芝刈り機が導入されます。奄美フォレストポリスグラウンド・ゴルフ場は公式認定されており、村内のグラウンド・ゴルフ愛好会の利用のほか、多くの大会が開催されている場所。これまでは乗用型の草刈り機でコースを整備していたため、車輪跡でコースが荒れてしまうこともありましたが、新しく購入するのはドラム式の芝刈り機。ゴルフ場にも使われている機械なのだから。今後は綺麗なグリーンで、練習にもますます熱が入りますね。

グラウンド・ゴルフ場に芝刈り機購入

令和4年第1回臨時会 主な内容

あらまし

第1回臨時会は5月30日に開かれ、一般会計・各特別会計の補正予算や条例改正、など13件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

主な内容

昨年の津波警報による避難警報を受け、改めて個人個人の防災に対する意識が強くなったと感じています。「家の受信機が鳴らない」「などの声があがりました。村では今年度から3カ年計画で、基地局、集落放送、各家庭の個別受信機のすべてを更新予定です。また、「集落放送が聞こえない」などの意見もあることから防災無線更新とともに屋外拡声器の追加等の改修も行っていきます。



防災行政無線更新



現在の思勝分団消防ポンプ車

思勝分団の消防ポンプ車は、導入から29年が経過しています。大会等に出場すると、さながらヴィンテージカーとして熱い視線？を感じます。機能としては問題なく動くのですが、他集落にあるような割と新しい型のポンプ車と比べると、ヴィンテージならではの操作が必要とのこと。もしもの時に集落をまたいでどの分団員が扱っても稼働できることも大切ですので、今回、新しいポンプ車と入替えて、大和村全体の消防力の向上につなげます。

消防ポンプ車 入替え

もっと優しく♡
もっとスピーディーに

現在集落排水事業（東部地区）で、順次集落排水工事が行われています。主には水洗トイレへの移行のためです。配管工事を行うため、集落内での道路工事となり、通行止めが行われることもしばしば。今回の本会議内では、その工事の中で、通行止めのお知らせや、迂回路の案内、工事個所の段差の注意喚起、夜間の安全確保等について丁寧な案内を行ってほしいと話をしました。事業自体は問題なくとも、集落内での工事なので、より住民目線を徹底した工事計画を行うための意識改革を求めました。

ストレス溜まる住民
多発！

集落排水事業

第63回大島群島市町村議員大会

5月10日（火）群島議員大会が奄美市で開催されました。コロナの影響で2年ぶりの開催となりました。大和村は、南部議会（大和村・宇検村・瀬戸内町の3町村）で議題を出しており、今年度は瀬戸内町が担当で「国道58号線の改良促進について」の議題を提出しました。国道の整備が進み、補完道路として大和村を走る名瀬瀬戸内線の道路整備も進んでいくことを期待しています。また、「奄美群島の振興について」と題し、講演会に参加しました。



主な 出来事

旭日単光章受章 故 今井 喜秀幸 氏



代理授与された妻・ツヤ子様と子・秀一郎様

7月22日（金）長年の功績を称え故今井喜秀幸氏に叙勲が授与されました。

この勲章は、議会議員の職にあって顕著な功績を挙げた者に贈られるもので、今井氏は昭和55年5月に初当選以来、5期20年にわたり大和村議会議員を務めました。その間、議長、副議長及び建設経済委員長等も務め、議会の円滑な運営に尽力され、広く地方自治の発展に貢献されました。

また、平成6年には県の町村議会議長会から、平成7年には全国議会議長会からそれぞれ永年勤続15年の表彰があり、平成10年には大和村自治功労者表彰（一般功労）が授与されています。

今井 喜秀幸様 大和村を支えてくださってありがとうございました。
心から御冥福をお祈りいたしております。

みなさんのご意見をお聞かせください



年4回発行される議会だよりについては、分かりやすい紙面づくりに努めてまいりますが皆さんからのご意見をお聞かせください。

また、議会に対するご意見やご要望がございましたらお聞かせください。

【お問い合わせ先】議会事務局 電話：0997-57-2216（直通）
FAX：0997-57-2967 メール：gikai@vill.yamato.lg.jp



今里小学校 見学会

7月15日（金）に今里小学校のみなさんが「生活科まち探検・社会科見学」で庁舎見学に来ました。議場に入り、議会の話や地元集落の議員さんについて話をしました。

子ども議会

第10回大和村子ども議会が8月3日（水）に開催されました（教育委員会主催）。村内の各小学校から議長（大和小 杉島 希空さん）を含む8名の子ども議員が地域や学校の整備等について、村へ提言しました。活動の趣旨としては、行政や議会を体験することで、仕組みを理解し、村政への関心を高め、主体性を持ってまちづくりに取り組んでいけるように、とのことですが、議員一同としては、未来の議員になるかもしれないと、子どもたちに期待が高まります。



質 問 事 項

1. 大和小 南 蒼 空 暑さをしのぐことのできる休憩場所の設置について
2. 名音小 勝 山 葵 海の公園の遊具について
3. 大和小 南 蒼 空 避難所へのトイレ設置と防災無線等の修繕について
4. 大和小 岩元 帆久斗 すもも・たんかんの宣伝のための SNS 等の活用について
5. 名音小 川 畑 美 月 名音小学校校庭の草取りについて
6. 今里小 福 本 秀 太 あずまやの建設について
7. 大和小 徳 雷 汰 ごみの拾い箱の設置について
8. 今里小 福 永 海 斗 今里小学校体育館前の階段手すりの修繕について

議会の動き

【6月】

14日～17日

第2回大和村議会定例会

【7月】

25日 大島南部振興協議会総会（奄美市：議長）

26日 奄美大島世界遺産センターオープン記念式典

（奄美市：議長）

28日～30日

令和5年度奄美群島振興開発に関する要望活動

（東京都：議長）

【8月】

15日 大和村戦没者追悼式（防災センター：議長）



大金久のセタ

編集後記

宮古崎トンネルが開通して、国直ウミガメ公園は大人気。たくさんの方が大和村に出入りしています。来年には待望の「奄美温泉大和ハナハナビーチリゾート」がオープン予定（大棚）で、さらには「アマミノクロウサギ飼育研究施設（仮称）」も計画進行中（思勝）です。予想を遥かに超える入り込み客にならないか、今からドキドキです。さて、サービスの基盤が整っていく中で、収益のチャンスも広がっていきます。

貴方は何を売って
儲けますか？

大和村は他のどこよりも、農家を支えてくれています。肥料の値上がりも心配無用！行政が支えてくれますから。

そこで！その支援に応えるためにも、スモモや野菜をたくさん作って、これから訪れる大勢のお客さんに売りまくって、大儲けしましょう。チャンス到来です！！

藏 正

編集委員会

委員長 藏 正
委員 重信 安男
市田 前田 清和
実孝



大和村産マンゴー